

# PFOS・PFOAとは

## 有機フッ素化合物について

有機フッ素化合物は、撥水性と撥油性を併せ持ち、熱・化学的安定性等の物性を示すことなどから、撥水・撥油剤、界面生活剤、半導体用反射防止剤、金属メッキ処理剤、泡消火薬剤、殺虫剤、調理器具のコーティング剤等の幅広い用途で日用品でも使用されてきました。一方で、難分解性のため長期的に環境中残留することなどが問題視され、近年、新たな環境汚染物質として規制の検討が進められ、PFOSは2010年、PFOAは2021年に国内で製造・輸入糖が禁止されました。有機フッ素化合物の代表的な物質にPFOSやPFOA、PFHxSがありますが、それ以外にも数千種類の物質があるといわれており、これらの物質を総称してPFASと呼ばれています。

### (1)PFOSの主な用途

撥水剤、表面処理剤、防汚剤、安房消火剤、コーティング剤等のフッ素樹脂の溶媒など

### (2)PFOAの主な用途

繊維、衣料、電子基板、自動車、食品包装紙、石材、フローリング、皮革、防護服など

### (3)PFHxSの主な用途

泡消火薬剤、金属メッキ、繊維、皮革、室内装飾品、研磨剤、洗浄剤、コーティング剤、電子機器、半導体、難燃剤、腐食防止剤など

## 土壌中のPFOS等の町民への影響について

- ・PFOS等は揮発性がないことから、土壌中から昇化したPFOS等を吸入することはありません。
- ・PFOS等は経皮吸収されないとされていることから、PFOS等を含む土壌が皮膚に付着したとしても体内には吸収されないと考えられています。
- ・PFOS等を含んだ土壌を意図的に大量に摂取することは考えられず、汚染土壌が舞い上がった粉じん等を摂取することがあったとしても微量であると考えております。